

かごマット用被覆結束線

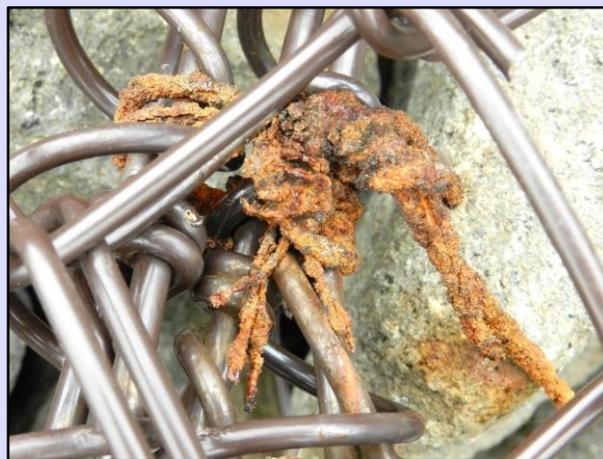
かご類の仮止め結束には被覆結束線を

かご類（かごマット、布団かご、特殊フトンかご、その他のかご）の組み立てにはほとんどの場合仮止め結束線が使われています。その結束線が検定、検査までの間に多くはさびてしまいます。

このことは検定、検査官に悪いイメージを与えてしまうことが多くあります。特にめっきかごに使用した場合、結束線のさび汁は、かご本体のさびを速めてしまう、もらいさびのような悪い影響を与えてしまいます。



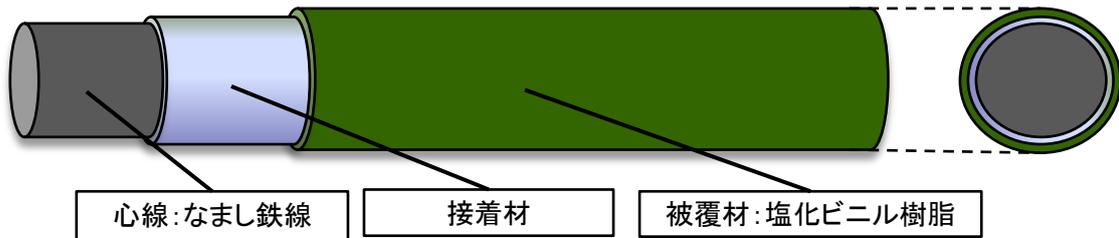
めっきかごの結束線がさびている例。
もらいさびにより、かごマット本体にさびが
移ってしまっている。



被覆かごマットの結束線がさびている例。
被覆かごマットのため、もらいさびは無いが、
結束線の見た目がさびによって非常に悪い。

そんな心配がいらぬのが**被覆結束線**です。心線と被覆材を完全接着し、腐食や曲げ加工傷から線を守ります。

【構造】

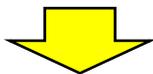


被覆材(塩化ビニル樹脂)と心線材(なまし鉄線)を完全接着させることにより、端部や傷からの空気、水分の浸入を遮断。心線材を保護し、耐久性を飛躍的に向上させています。
また、完全接着により、端部の心線が飛び出しにくくなっています。

【塩害に強い】

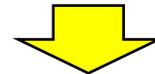
<塩水噴霧試験データ>

TB-AS-1.2-0.9-411	
0タイム	
線径	1.209mm
破断荷重	255N
外観	—



336時間	
線径	1.209mm
破断荷重	255N
外観	変化無し

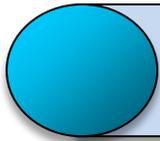
亜鉛めっき鉄線φ 1.2mm	
0タイム	
線径	1.187mm
破断荷重	464N
外観	—



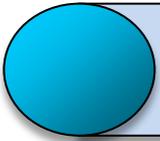
336時間	
線径	1.160mm
破断荷重	380N
外観	赤錆発生

被覆鉄線1.2mm-0.9mmは、線径、破断荷重、外観ともに変化はありませんでしたが、めっき鉄線1.2mmは、全面赤錆が発生し、線径、破断荷重ともに約18%ダウンしました。
*促進曝露試験ハンドブック(腐-32)より、240時間が1年間に相当。

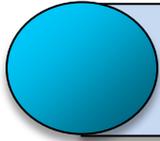
【使用例】



JIS G 3543適合の合成樹脂被覆鉄線を使用。
国産材料を国内工場加工しているから安心。※1



心線と被覆材を接着してあるため、端部から心線材が飛び出しにくく安全。



ダンボールケース入りで取り出しが便利。重ねられて置き場を取らない。

- * ※1: JIS適合品を使用していますが、カット等の加工を施した製品自体はJIS適合品にはなりません。
- * U字加工も可能です。別途お問い合わせください。

【規格・荷姿】

被覆材	塩化ビニル樹脂
心線材	なまし鉄線
被覆線径 (mm)	1.2
心線径 (mm)	0.9
長さ(mm)	350・400・450・500・600・700
色	アートグリーン (その他の色はお問合せください。)
引張強さ(N/m ²)	260～590
入り数	10kg/箱
箱寸法(mm)	90×510×90 (600mm以上は紙巻となります。)

荷姿(直線350mmの場合)



荷姿(U字350mmの場合)



販売元

製造元

トワロン株式会社

本社：大阪府堺市西区築港新町2-6-13

TEL:072-245-6500 FAX:072-245-7324

東京支店：東京都中央区日本橋人形町2-30-5
エイム人形町5F

TEL:03-5614-8688 FAX:03-5614-8689

札幌営業所：札幌市東区北22条東3丁目1-35
ハイテクビル・さっぽろ301号

TEL/FAX:011-214-0760